

子どもと大人・子どもと子どもがペアで作る五・七・五

～届けたい 未来へつなぐ 十七字～ (令和5年度キャッチフレーズ)

平成14年度より実施しているこの事業は、今年で22年目を迎えました。
子どもたちの豊かな心を育むために、次の点に力を入れています。

- 子どもたちの豊かな体験活動を大事にします。
- 人と人との絆を深めます。
- 学校、家庭、地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。

ふくしまを十七字で奏でよう

絆ふれあい支援事業<県内>

ほしゅうきかん
募集期間

令和5年6月13日(火)～8月31日(木)

おうぼうし
応募用紙

- ※ 規定の応募用紙を使用してください。
- 配布場所…保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会、社会教育施設(自然の家、公民館など)、教育事務所
- 教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。
- 高校生は、応募フォームからも応募できます。

おうぼきてい
応募規程

- (1) 県内在住または県外に避難している「子どもと大人のペア」「子どもと子どものペア」であればどなたでも応募できます。
- (2) 応募用紙を使用してください。(コピーでも結構です。)
- (3) 同一ペアでの応募は次の各部門1点(両部門応募可)とします。
五・七・五の十七音を基本として応募してください。
○ 絆部門…日常生活等での共通体験をとおした十七字
○ ふるさと部門…ふくしまへの想い・復興について、震災の記憶の継承、ふるさととしての福島のよさ、願いについての十七字
- (4) 応募作品は未発表のものとし、また、応募作品は返却いたしません。
- (5) 応募作品についての一切の権利は、福島県教育委員会が有するものとします。

ひょう
表彰

優秀な作品を表彰します。また、社会教育課のHPやTwitter等に掲載するほか、各報道機関、Twitter等で全国へ発信します。
◇最優秀賞(各部門5組程度)
◇優秀賞(各部門5組程度)
◇佳作(各部門10組程度)


おうぼ およ
応募 及び
と あ さき
問い合わせ先

近くの学校、市町村教育委員会、公民館 または

県北教育事務所 024-521-2814	南会津教育事務所 0241-62-5367
県中教育事務所 024-935-1488	相双教育事務所 0244-26-1315
県南教育事務所 0248-23-1666	いわき教育事務所 0246-24-6144
会津教育事務所 0242-29-5488	教育庁社会教育課 024-521-7799

令和4年度 ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業最優秀作品より

〔絆部門〕
糸通し いらつくばあばに 孫の声〔祖母〕 かしてみな ほら通つたよ 針のあな〔孫〕
〔ふるさと部門〕
野馬追で 父の背を見て あこがれを〔子〕 いつの日か 親子で出たい 夢語る〔父〕




高校生専用
応募フォーム



社会教育課
ホームページ



主催:福島県教育委員会

後援:福島県立学校退職校長会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、

福島放送、テレビユー福島、ふくしまFM、福島県PTA連合会、福島県高等学校PTA連合会、福島県特別支援学校PTA連合会、ふくしまけんしやうがっこうちやうかい、ふくしまけんちやうがっこうちやうかい、ふくしまけんこうがっこうちやうかい、ふくしまけんとくべつしえんがっこうちやうかい、ふくしまけんこうりつちやうちえん、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会、福島県特別支援学校長会、福島県公立幼稚園・こども園協議会、こうききやうじんふくしまけんしりつちやうちえん、にんてい、えんれんこうかい、ふくしまけんしりつちやうがっこうちやうちやうかい、じゆんふどう (順不同)